

△ 注 意

組立て上の注意

- 組立てる前に、必ずこの取扱説明書をよく読み、「組立て方」に従って正しく組立ててください。
- 組立てる前に部品が揃っているかご確認ください。
- 組立ての時は、部品などを幼児や子供の手の届く場所に放置しないでください。
- 組立ての時は、部品の端部などで指ををしたり指をはさまないように充分ご注意ください。
- 部品に破損や不具合などがある場合は、そのままご使用にならず、弊社お客様相談室までご連絡ください。
- 組立ては、水平で平らな場所で行ない、床面がキズつかないようにダンボールなどを敷いて行なってください。
- 設置する場所の近くで組立てることをおすすめします。
- 本製品は、2人以上で組立てることをおすすめします。
- シェルフは、必ず2枚以上(上段・下段)を取付けてください。シェルフの間隔が狭いと不安定になります。
- シェルフが水平になるように、それぞれのスリーブの高さが揃っているかご注意ください。

ご使用上の注意

- 本製品は屋内専用です。また、本来の用途以外でのご使用はお止めください。
- 各部がしっかり組立てられていることを確認した上でご使用ください。組立てが不十分なまま使用すると非常に危険です。
- 水槽は絶対にのせないでください。シェルフがたわみ、水槽に無理な力がかかるため破損して水漏れ等の原因となります。
- 水平でない場所・段差のある場所・不安定な場所でのご使用はお止めください。
- ストーブなど火気の側でのご使用はお止めください。
- サビが発生する原因になりますので、湿気の多い場所でのご使用はお止めください。
- 本製品を、濡れたまま放置するとサビ(ウッドシェルフはカビ)が発生することがあります。濡れた場合は乾いたやわらかい布等で拭いてください。
- フローリングなどキズが付きやすい床面でご使用の場合、敷物などを敷いて床面を保護してください。
- じゅうたんの上や畳などやわらかい床面では荷重でしずんだり、設置する場所によってはへこみや跡がつくことがあります。そのような場合は、敷物や当て板を敷いてご使用ください。
- クッションフロアー材(塩化ビニル樹脂)の上でご使用の場合、環境(長時間同じ場所での固定・紫外線の多く当たる場所・温度の高い場所)などによっては、色移り(移行)現象によりフロアー材表面が変色する場合があります。
- もののをせる場合は、荷重が一点に集中しないように均等にのせてください。また、耐荷重を超えてもののをせないでください。
- 格子状のシェルフには、安定しないものはのせないでください。
- 加熱したなべ・湯沸かし・熱湯の入ったコップなど熱いものを直接置かないでください。
- AV機器・パソコン類・レンジなどの家電製品を設置する場合は、その取扱説明書に従って周囲に十分な隙間を確保して通気を良くしてください。家電製品の故障や火災の原因となります。
- 上段に重いもののをせないでください。不安定になり転倒の原因になります。
- 本体にのぼったり、よりかかったり・座ったり・踏み台としてのご使用はお止めください。また、本体に手をついたり、つかまって立ち上がったりしないでください。特に幼児や子供にはご注意ください。
- 本体を移動する時は、引きずらないでください。床面をキズつける原因になります。(ストッパー付きキャスターはロックをはずしてください。)
- 本体を移動する時は、のっているものを全ておろし、ポール部分をしっかり持ってゆっくり移動してください。シェルフの部分だけを持ち上げると、構造上シェルフがはずれる可能性があるので非常に危険です。
- 本体をより安定させたい場合は、建物の壁・床・天井などに市販の固定金具や固定部材(日曜大工売場などでお求めください。)
- ご使用中に、破損・変形・異音が生じた場合はただちにご使用をお止めください。
- ◆シェルフについて：パンチングシェルフ・ウッドシェルフ・スライドシェルフ・ハーフシェルフ・ハンガーポール・置き棚・ワイヤーバー・バスケット・コの字バーなどシェルフに相当する部品が同梱されている場合やお客様ご自身で追加購入して使用される場合は、シェルフと同様の注意が必要です。

お手入れの方法

- 汚れた場合は、乾いたやわらかい布で拭いてください。また、汚れがひどい時は、やわらかい布に薄めた中性洗剤をしみ込ませ、それを固くしぼったもので汚れを落としてください。その後、もう一度乾いたやわらかい布で拭いて水分を取り除いてください。
- ベンジン・シンナー・アルコール・磨き粉などのご使用はお止めください。表面のはがれや変色の原因になります。また、化学雑巾やクリーナーなど化学薬品を含むものをご使用の時は、その注意書きに従ってください。
- 2～3ヶ月に1度は各部のゆるみを点検してください。
- お客様自身による修理・改造はしないでください。それに伴う破損などは、補償致しかねます。

DOSHISHA

ルミナスノワールドフリーラック(4段・5段) 共通取扱説明書

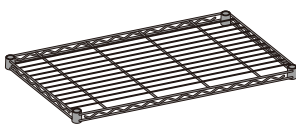
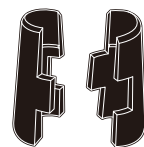
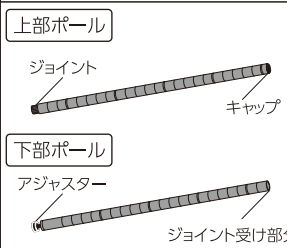
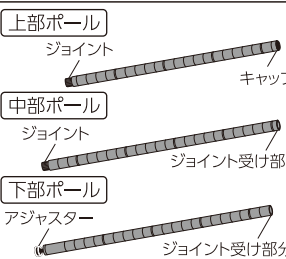
この度は、弊社製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をお読みください。尚、お読みになられた後もいつでも見られるように大切に保存してください。

	仕様	品 番	組立てサイズ(cm)			ポール径 (mm)	耐荷重(kg) ^{※1}			
			幅	奥 行	高 さ		シェルフ (1枚あたり)	全体 ^{※2} (アジャスター使用時)	キャスター静止時	キャスター走行時 ^{※3}
☐	4段	NO6012-4	(約)61.0	(約)41.0	(約)125.5	φ25	80	320	300	50
☐		NO8012-4	(約)81.0							
☐		NO1112-4	(約)111.0							
☐	5段	NO6018-5	(約)61.0	(約)41.0	(約)178.5	φ25	80	400	300	50
☐		NO8018-5	(約)81.0							
☐		NO1118-5	(約)111.0							

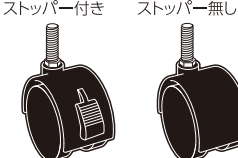
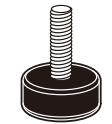
ご購入の商品にチェックをして大切に保存してください。お問い合わせの時に必要になります。
^{※1} 耐荷重の値は、シェルフに均等に荷重をかけた場合の値です。耐荷重は測定値であり、この値を保証するものではありません。
^{※2} 乗せるものの合計荷重が、表記の全体耐荷重を超えないようにしてください。全体耐荷重は、シェルフなどを買増した場合も表記と同じです。
^{※3} 一般の平坦な床面で、6,000mまで走行させた時の試験値です。走行時は負荷が大きくなるため、耐荷重は変わりますので、ご注意ください。

内容明細

内容物を下記の明細に照らし合わせて、組み立てる前にご確認ください。

部品名		シェルフ	スリーブ	ポール(2分割タイプ)	ポール(3分割タイプ)
部品図			 シェルフを取付けるための部品です。	 上部ポール ジョイント 下部ポール アジャスター ジョイント受け部分 キャップ	 上部ポール ジョイント キャップ 中部ポール ジョイント ジョイント受け部分 下部ポール アジャスター ジョイント受け部分
4段	NO6012-4	4枚	16組 +(予備1組)	各4本	—
	NO8012-4				
	NO1112-4				
5段	NO6018-5	5枚	20組 +(予備1組)	—	各4本
	NO8018-5			各4本	—
	NO1118-5				

※シェルフとポールは品番によりサイズが異なります。イラストはイメージです。

部品名	キャスター	スパナ	アジャスター	 開梱時にシェルフのリングについているプラスチック部品は輸送時にシェルフを固定するためのものです。組立てには必要ありません。
部品図	 ストッパー付き ストッパー無し	 キャスターの袋の中に入っています。	 下部ポールに予め付いています。	
共通部品	各2個	1個	4個	



株式会社ドウシシャ

お客様相談室

〒108-8573 東京都港区高輪2丁目21番46号

0120-104-481

【受付時間 9:00 ～17:00 祝日以外の月～金】

※商品名・品番をご確認の上、お電話くださいますようお願い致します。

※お電話の際にお話し頂く情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させていただきますので、予めご了承ください。

ドウシシャ

検索

180315D

MADE IN CHINA

◎品質には万全を期しておりますが、万一不具合や、お気付きの点がございましたら、ご使用にならずに弊社お客様相談室へご連絡ください。

◎本製品及び梱包材を廃棄する際は、お住まいの自治体の取決めた処理方法に従ってください。

◎天災などの不可抗力による故障や破損に対する補償等は致しかねます。

この取扱説明書に記載してある仕様・デザインは予告なく変更する場合があります。

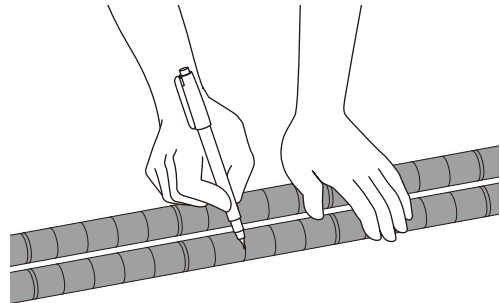
イラストは実物と異なる場合があります。予めご了承ください。

Lot No,

1

シェルフ取付けの位置決め

ポールに刻まれた溝がシェルフの位置になります。それぞれのポールに同じ高さの印を付けておくと組立てやすくなります。

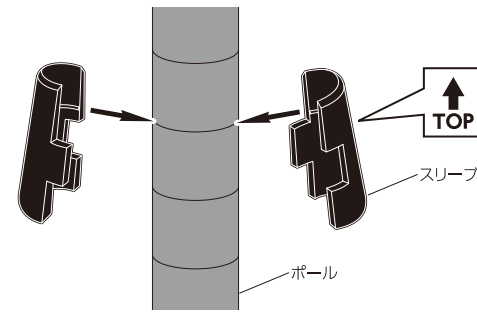


※高さを合わせる目安として、各ポールに等間隔に二重線が付いています。
※二重線のところは上側に印をつけて取付けてください。

3

スリーブの取付け

ポールの溝にはまるようにスリーブを取付けます。取付けた後、スリーブが上下に動かないことを確認します。



△注意
このマークが上になるように
TOP
取付けます。

スリーブ

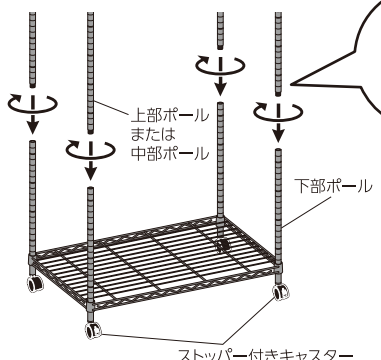
ポール

※詳しくは「スリーブの取付け方」を参照してください。

5

各部ポールの連結

各部ポールについているジョイントをジョイント受け部分にねじ込みます。



ジョイント

ジョイント受け部分

上部ポール
または
中部ポール

下部ポール

ストッパー付きキャスター

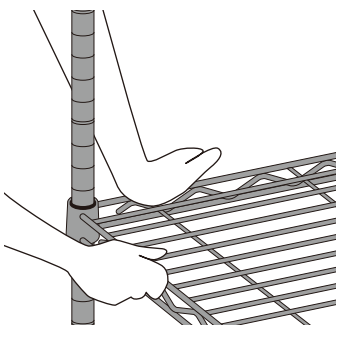
△注意
各部ポールを取付ける際は、必ず
垂直に取付けてください。斜めに取
付けるとジョイントがポールに入ら
なくなります。

△注意
ポールのジョイント部にはスリーブ
は取付できません。

7

シェルフの固定

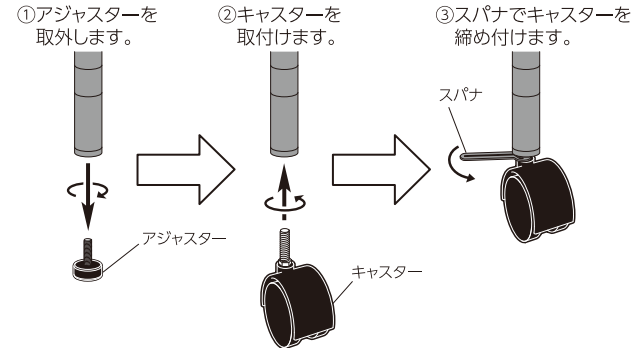
シェルフの外側のワイヤーを持って、確実に押し込みます。
その場合、中のワイヤーに力を加えたり、ワイヤーをたたくようなことはお止めください。



2

ポールにキャスターを取付ける場合

下部ポールからアジャスターを外し、キャスターを取付けます。



①アジャスターを
取外します。

②キャスターを
取付けます。

③スパナでキャスターを
締め付けます。

アジャスター

キャスター

スパナ

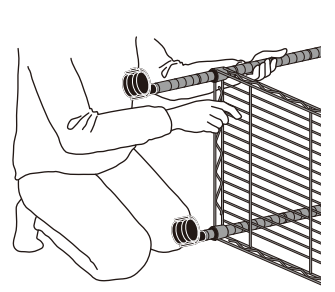
※本体を移動させる目的で使用する場合は、移動が便利なキャスターを取付けてください。

4

シェルフの取付け

シェルフは必ず最下段から取付けてください。

シェルフのそれぞれのリングに3のポールを差し込みます。



シェルフ

ストッパー付きキャスター

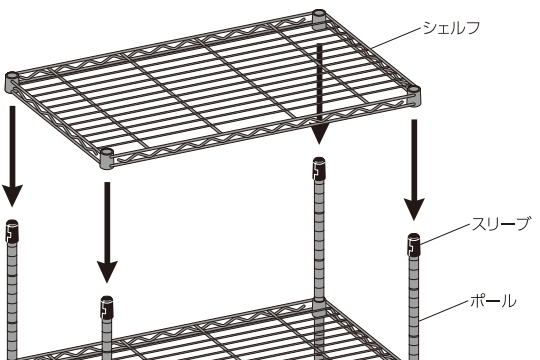
△注意
設置の際にストッパー付きキャスターが
手前になるようにセットしてください。

※詳しくは「シェルフの取付け方」を参照してください。

6

最上段のシェルフの取付け

3と同じ要領で、スリーブをポールに取付け、最上段のシェルフを取付けます。



シェルフ

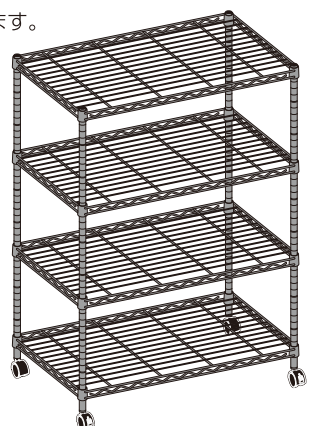
スリーブ

ポール

8

完成

シェルフの位置は自由に調節できます。



ストッパー付きキャスター
ロックの仕方
図のストッパーを矢印の方向に押し下
げると、キャスターがロックされます。

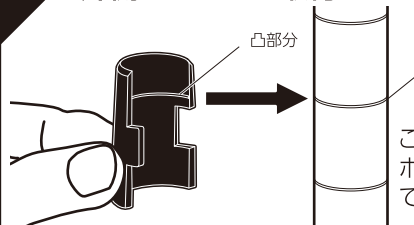
ストッパー

共通説明書

スリーブの取付け方

1

片側スリーブの取付け



凸部分

溝

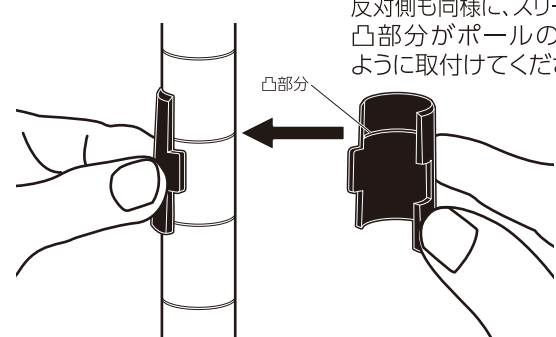
この時、スリーブ内側の凸部分が
ポールの溝に合うように取付け
てください。

スリーブの刻印に注意してください。
図のように矢印が上になるように取付け
ます。

2

反対側のスリーブ取付け

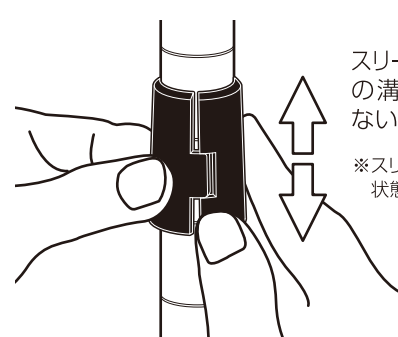
反対側も同様に、スリーブ内側の凸部分がポールの溝に合うように取付けてください。



凸部分

3

取付けの確認

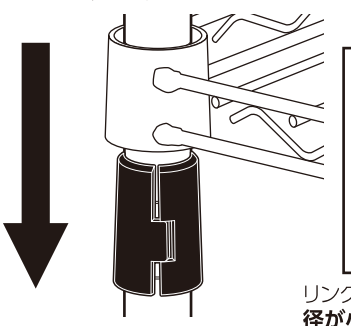


スリーブ内側の凸部分がポール
の溝にはまって、上下にずれ
ないことを確認してください。
※スリーブはきちんと取付けられた
状態でも隙間が出来ます。

シェルフの取付け方

1

シェルフを差し込む



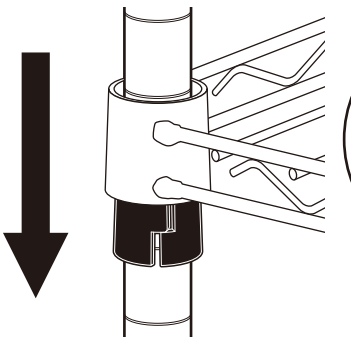
径が小さい
上

径が大きい
下

リングの
径が小さい方が
径が大きい方が
になります。

2

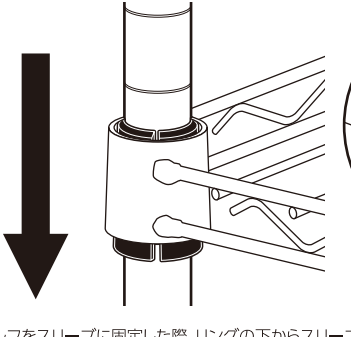
シェルフの取付け



シェルフが水平になるように
注意してください。

3

シェルフの固定



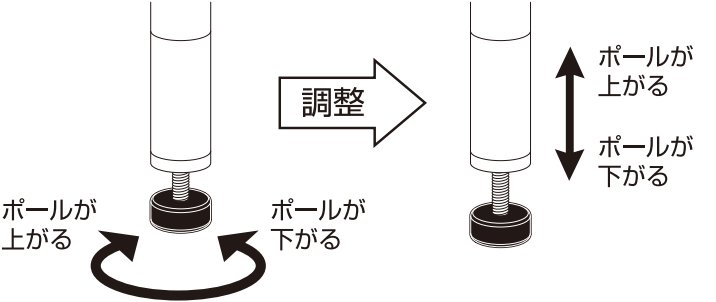
手で押し込む。

スリーブにずれがないか
注意してください。

※シェルフをスリーブに固定した際、リングの下からスリーブははみ出ます。

アジャスターについて

床が水平でない場合は、予めポールに付いているアジャスターを回してガタつきがないように調整してください。また、必ず本体が水平になっていることをご確認ください。



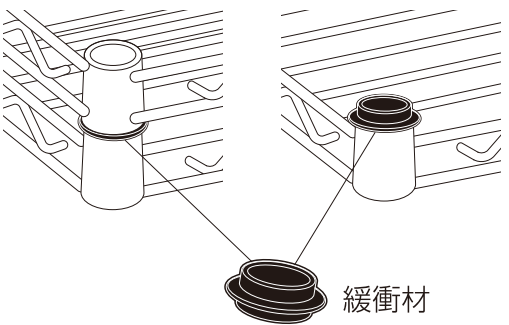
調整

ポールが
上がる

ポールが
下がる

緩衝材について

リングについているプラスチック部品は輸送時にシェルフを固定するためのものです。
※組立てには必要ありません。



緩衝材